

TOSHIBA 東芝ランプホルダー取扱説明書

対 象 器 種

Y39SN Y39MN Y39LN

1 器具の取り付け方

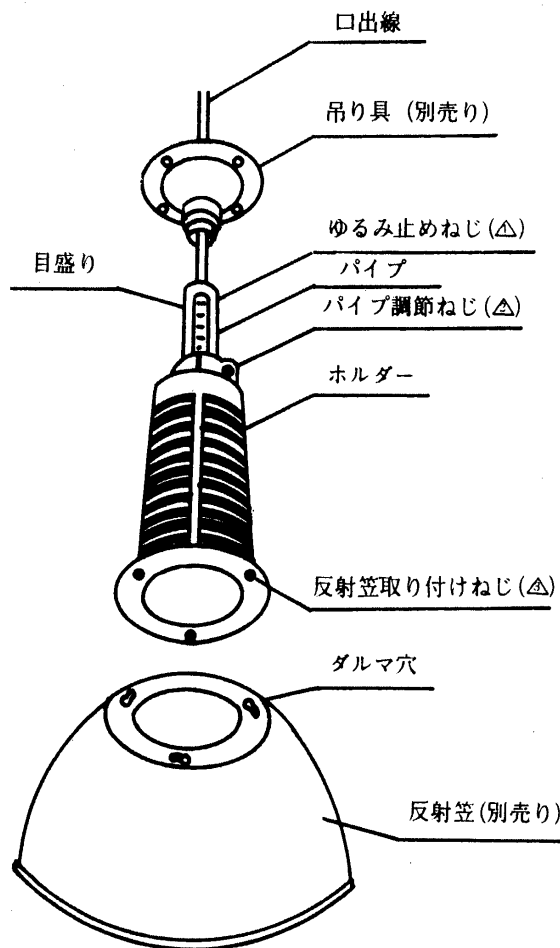
- ホルダーの口出線を吊具に通線した後、吊具にホルダーをねじ込んでゆるみ止めねじ(△)で固定してください。
- パイプ調節ねじ(△)をゆるめ、取り付ける反射笠の配光にあわせ△ソケット位置調節方法を参考に合わせ、パイプ調節ねじ(△)にて固定してください。
- 反射笠取り付けねじ3本(△)をゆるめ、反射笠のダルマ穴にはめ込み横に回し、回しきったところで反射笠固定ねじ3本(△)にて固定してください。
- ホルダー口出線と電源線を接続し絶縁保護を行ってから天井に取り付けてください。なおこの際アース端子を利用して必ずアースを取ってください。

2 ソケット位置調節方法

ソケット位置の調節はパイプ調節ねじをゆるめ、ご使用ランプ、反射笠、およびご希望される配光により目盛りをあわせ、パイプ調節ねじ(△)にて固定してください。

反射笠 目盛り	狭照形	広照形	特広照形
A	HID940~1000W HID300~400W		
B	HID660~700W	HID940~1000W	
C	HID110~270W	HID300~400W	
D			HID300~400W
E		HID660~700W	
F		HID110~270W *HID940~1000W	HID110~270W

*HID940~1000Wのランプで特広照形の配光を希望される場合は、広照形の反射笠を使用してFの位置に合わせてください。



■特にご注意を

- 次の場所ではご使用にならないでください。
 - 特に振動の激しい場所、衝撃のかかる場所、体育館等でボールなどの当たる場所。
 - 水気、湿気の多い場所、雨のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所等は、器具が腐食する恐れがありますのでご使用にならないでください。
- この器具は、ソケット位置調節タイプです。適正な配光をえる為に、ご使用の反射笠、ランプによってソケット位置の調節を必ず行ってください。
- 器具の改造や、部品の追加(反射笠等のアクセサリ以外)は絶対に行わないでください。
- 持ち運びや取り付け工事の際、ホルダーの口出線には張力を加えないでください。
- ランプ交換、お手入れの際は危険ですので必ず電源を切ってから行ってください。
- 吊具、反射笠の取り付け、ソケット位置を調節後は必ずねじをしっかりと締め付けてください。
- 屋内専用器具ですので、軒下、通路等の雨や風が当たる場所でのご使用はできません。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2丁目2番13号 (南品川JNビル)
TEL. (03) 5463-8774